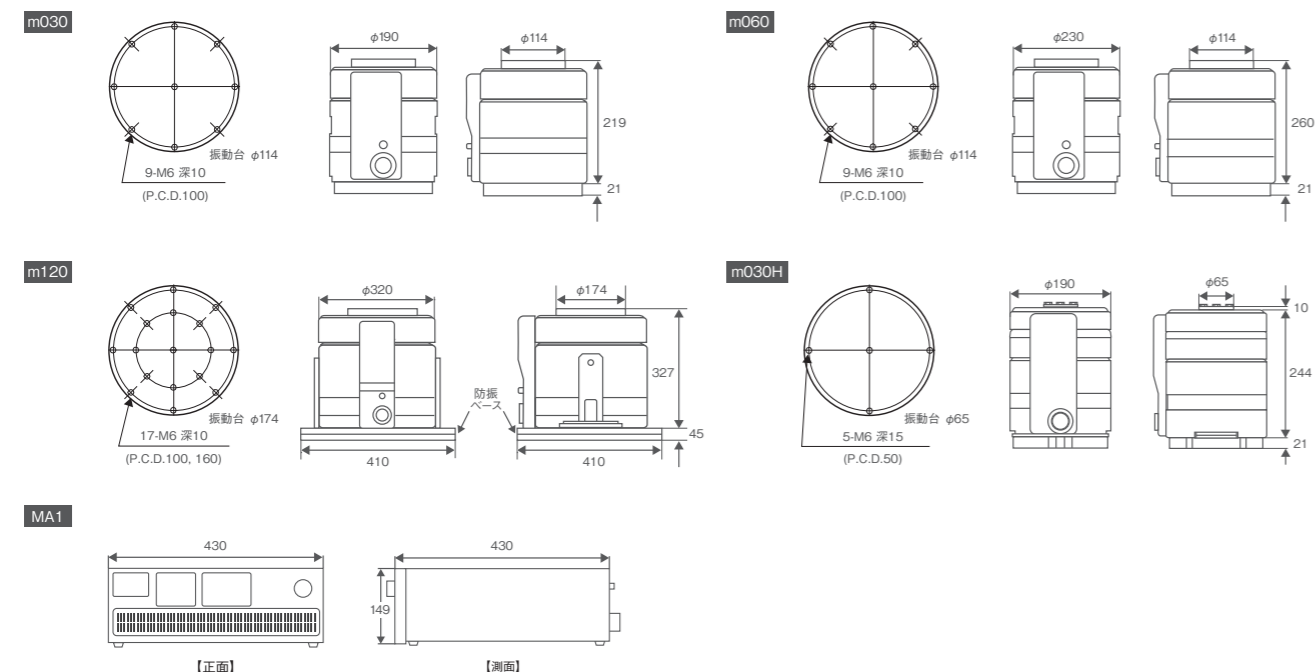


仕様

基本システム型名	m030 / MA1	m060/MA1	m120/MA1	m030H/MA1(高周波タイプ)	
イメージ画像					
振動数範囲 (Hz) *1	0 ~ 3000	0 ~ 3000	0 ~ 2000	1000 ~ 10000	
加振力	正弦波 (N)	300	600	1200	380
	ランダム波 (N rms)	210	420	840	266
	ショック波 (N)	300	600	1200	380
最大加速度	無負荷 (m/s ²)	500	500	500	200
	0.5kg 負荷 (m/s ²)	272	352	413	158
	1.0kg 負荷 (m/s ²)	187	272	352	131
最大速度 (m/s)	1.6	1.6	1.6	—*2	
最大変位 (mmp-p)	26	30	30	—*2	
最大搭載質量 (kg)	15	15	120	15	
所要電力 (kVA) *3	0.4	0.7	1.1	0.2	
型名	m030	m060	m120	m030H	
テーブル支持方式	空気圧	空気圧	空気圧	ゴムパネ	
可動部質量 (kg)	0.6	1.2	2.4	1.9	
可動部寸法 (φmm)	114	114	174	65	
寸法 (mm)	φ190 x H240	φ230 x H281	410 x 410 x H372	φ190 x H274	
質量 (kg)	22	40	110	22	
型名	MA1	MA1	MA1	MA1	
最大出力 (kVA)	1.0	1.0	1.0	1.0	
寸法 (mm) W x H x D	430 x 149 x 430	430 x 149 x 430	430 x 149 x 430	430 x 149 x 430	
質量 (kg)	25	25	25	25	
冷却方式	強制空冷	強制空冷	強制空冷	強制空冷	
冷却ファン	振動発生機に内蔵	振動発生機に内蔵	振動発生機に内蔵	振動発生機に内蔵	
標準価格 *4	1,580,000 円	1,780,000 円	3,400,000 円	— (要相談)	

*1 振動数範囲は使用するセンサーと振動制御器により異なります。
 *2 下限周波数1000Hzと最大加速度200m/s²によって制約される値になります。(微小値であり、保証値ではありません。)
 *3 所要電源・電圧1φ・AC100 V/200 V ±10 %、50/60 Hz (左記以外の電源・電圧の場合はお問い合わせください。)
 *4 標準価格は振動発生機と電力増幅器のセット価格になります。
 ※ CE対応システムに関して、質量・寸法等が変わることがあります。

■ 外形図 (単位:mm)



IMV株式会社

東京営業所 〒105-0013 東京都港区浜松町2-1-5 クレインビル4階 Tel. 03-3436-3920 Fax. 03-3436-3921
 大阪営業所 〒555-0011 大阪市西淀川区竹島2-6-10 Tel. 06-6478-2575 Fax. 06-6478-2537
 名古屋営業所 〒470-0217 愛知県みよし市根浦町5-2-18 Tel. 0561-35-5188 Fax. 0561-36-4460

http://www.imv.co.jp



※本体及び外観は改良のため、予告なしに変更することがあります。

2016年11月制作
 Cat No.1611①02m.SK



mシリーズは貴社の設計・開発を支援します。

低騒音小型振動試験装置

m-series



低騒音

小型

多用途

静音タイプで異音検査に最適

IMV CORPORATION

小型・静音タイプでありながら、本格的な試験にも対応可能な実力機。

mシリーズ システム構成



振動発生機



電力増幅器 MA1

付属品

▶ 取っ手 (1組)
1人あるいは2人で安全に移動させる取っ手です。取り外しが可能。※m030、m060のみ

▶ エアポンプ
供試品の搭載により振動台位置がずれた際、空気を入れることで中心位置に調整します。



取っ手



エアポンプ

オプション

▶ 垂直補助テーブル



型名	寸法 (mm)	質量 (kg)	上限周波数 (Hz)	m030	m060	m120
TBV-125-□-A	125×125×120	0.9	~2000	○	○	○
TBV-200-□-A	200×200×120	2.5	~1500	○*	○	○
TBV-315-□-A	315×315×130	8.5	~1000		○*	○
※)TBV-400-□-A	400×400×135	14.4	~600			○*

形名の末尾“-A”は材質がアルミニウム合金であることを表します。“□”には振動発生機固有の識別記号が入ります。

※印の小型振動発生機と垂直補助テーブルの組合せはリアアベリング式の補強ガイド機構 (GDP) が付加されます。



補強ガイド機構 (GDP)

▶ 水平補助テーブル



型名	寸法 (mm)	上限周波数 (Hz)	m030	m060	m120
TBH-2	200×200	~500	4	4	5.5
TBH-3	315×315	~500	7.5	7.5	9

▶ 振動制御器 K2



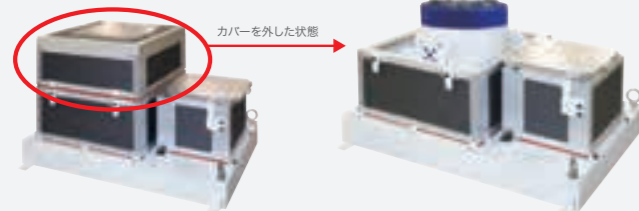
お客様が求める試験内容を忠実に再現させるためのユニット。複雑な試験でも簡単に実施できるよう機能と操作性を兼ね備えたシステムです。

▶ ファンクションジェネレーター



任意の周波数と波形を持った交流電圧信号を生成する装置。一般的には、フィードバック制御で用いない場合に利用します。

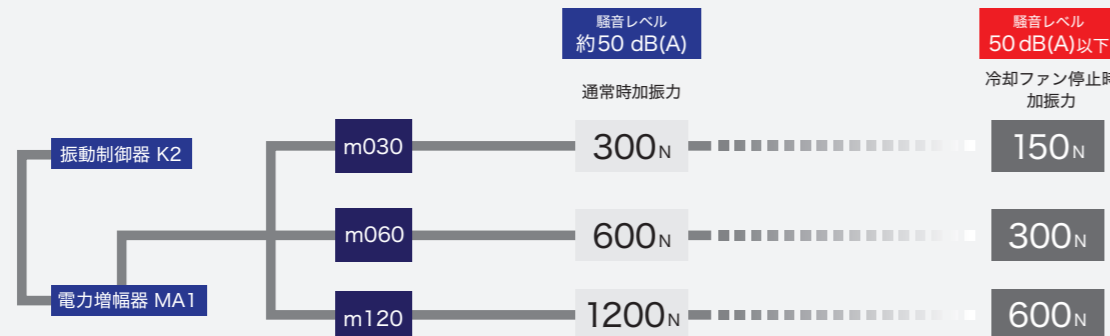
▶ 防音BOX



防音BOXに入れたまま試験できるので、さらなる低騒音で試験可能。

▶ 自然空冷モード機能

電力増幅器MA1は切替スイッチにより、振動発生機に内蔵している冷却用のDCファンを停止させることができます。冷却ファンを停止することにより、インパネ取付部品や社内装備品のキシミ音の評価にもご利用いただけます。



※冷却ファンを停止した場合、最大加振力は50%に制限されます。

mシリーズを用いた試験事例

自動車部品試験

自動車に使われている様々な部品の振動試験が可能。



スクイーク&ラトル試験
半無音室内にて振動制御器を操作することができるので、車内の暗騒音 (30dB~40dB以下) の環境にてスクイーク&ラトル試験が可能。



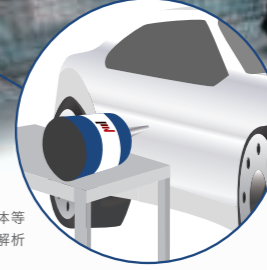
ドライブシャフト
ギアから伝わる振動伝達を再現し、実装と同じ周波数範囲での異音測定が可能。



シート試験
シートなどの車内装飾品のキシミ音の評価が可能。



インパネキシミ音評価
mシリーズを8台使った6自由度振動試験装置。インパネのキシミ音評価などの試験が可能。



ボディ
加振ロッドにより車体等へ振動を印加し振動解析実施可能。



高周波試験
EV・HV関連製品の高周波試験実施可能。

電子部品試験

コネクタ、コンデンサ、センサ、抵抗、LED等細かな電子部品の振動試験が可能。



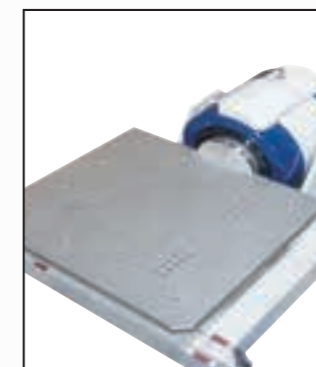
銅板疲労試験

『銅及び銅合金薄板条の疲労特性試験』に対応した試験機。12枚の銅板を同時に試験&試験回数のカウントが可能。



耐震評価試験

400mm×400mmの水平振動台をオプションで設置し、耐震評価用のモデルを搭載して試験実施。



輸送試験

小型製品、梱包品の輸送試験を実施可能。(各種試験規格 (JIS、IEC、MIL、ASTM、etc) に対応可能)

